

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	14	—	事業名	商工振興事業	担当部課	くらし文化部 たつせがある課
------	----	---	-----	--------	------	----------------

基本情報	総合計画	基本方針	2	リリモでにぎわい交流するまち			
		分野別項目	9	魅力ある商工業を活発にする			
		施策の進め方	1	商業の振興			
	まちづくり 行程表	フラッグ	-				
		政策分類	-				

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 商業の振興のため、商工会や中小企業への補助を行う。					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市内の中小企業者					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 個性的で魅力のある商業の振興を行うことで、地域経済の活性化を目指す。					
	事業を構成する事務事業	① 商工事務事業	継続	④			
	② 小規模企業等振興事業	継続	⑤				
	③ 信用保証料補助事業	継続	⑥				

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
	事業費(A)		千円	予算	/	/	/
決算				/	/	/	67,756
人件費(B)		千円	決算	/	/	/	8,325
総コスト(A)+(B)		千円	決算	/	/	/	76,081

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	A	商工会会員数	人	目標	780	790	800	820
実績				782	796	813	820	
B	銀行への預託金額	千円	目標	50,000	50,000	50,000	50,000	
			実績	50,000	50,000	50,000	50,000	
C			目標					
			実績					
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A 地域の商工業の活性化を目的に、商工会に登録している会員数を指標とする。								
B 銀行が市内中小企業へ融資しやすくすることを目的に、預託金額を指標とする。								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 各市町村とも同様の事業を実施している。
------	-----------------------	---

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 目標は達成できた。商工会始め、市内の中小企業に対し補助を行い、商工の振興を行った。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) PR不足のため、金融機関へチラシや文書で説明するなどの積極的なアピールをする必要がある。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 商工業の支援を行うため、積極的なPRを行い、商工会始め、市内の中小企業に対する補助事業を継続する。
--------	---

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	商工振興事業									
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	①	事務事業名	商工事務事業									
----	---	-------	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 市商工会及び地元中小企業を支援するため、補助金を交付する。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 地元中小企業の活性化

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				19,000
		決算				14,000

3. 活動推移

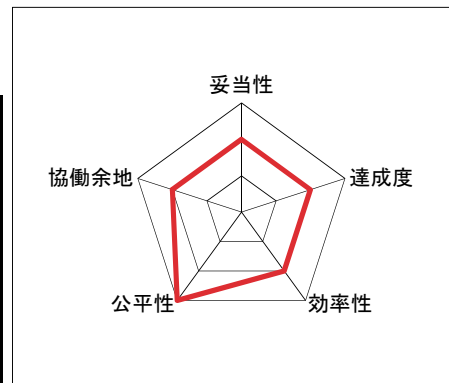
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
商工会補助金	千円	目標	19,000	19,000	19,000	19,000	
		実績	19,000	19,000	19,000	14,000	
経営指導員による指導	回	目標	1,600	1,700	1,800	1,800	
		実績	1,638	1,912	1,723	1,484	

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
平成27年度より商工会主催による納涼まつりを中止した。

5. 評価

項目	評価
妥当性	2
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	2



6. 今後の方向性

継続

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
商工会が市内中小企業に対し活性化の手助けをしているため、今後も引き続き補助金を交付し、活動を支援していく。

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

事業名	商工振興事業									
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	②	事務事業名	小規模企業等振興事業								
----	---	-------	------------	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 年間を通して市内中小企業からの随時融資の受付を行うため、市内及び周辺の金融機関と覚書を締結し、預託金制度を行う。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市内の中小企業への融資を円滑にする。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				50,000
		決算				50,000

3. 活動推移

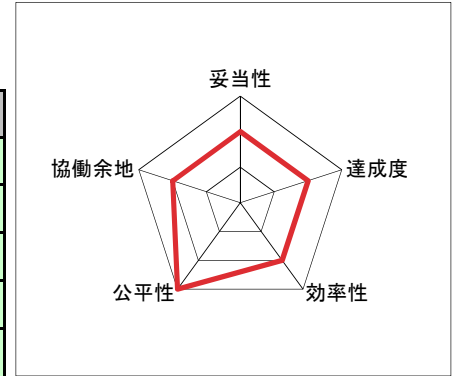
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
融資件数	件	目標	50	50	50	50	
		実績	39	36	34	35	
融資金額	千円	目標	360,000	360,000	360,000	360,000	
		実績	167,250	147,900	124,950	117,556	

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

5. 評価

項目	評価
妥当性	2
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	2



6. 今後の方向性

継続

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など) 市内中小企業からの需要もあり、金融機関が中小企業に対し融資をしやすくする制度であるため、今後も引き続き行っていく。

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	商工振興事業									
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

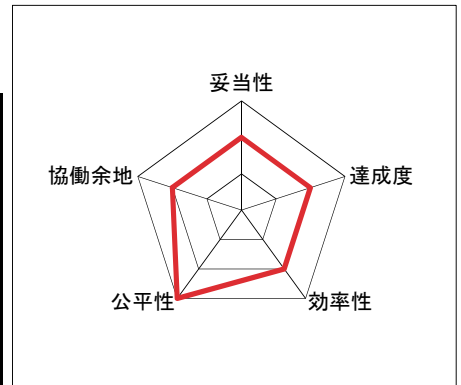
番号	③	事務事業名	信用保証料補助事業								
----	---	-------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 中小企業が融資を受けた際に支払う信用保証料の補助を随時受け付ける。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市内の中小企業の負担を軽減する。

5. 評価

項目	評価
妥当性	2
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	2



2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				4,300
		決算				3,756

6. 今後の方向性

継続

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
補助件数	件	目標	70	70	70	70	
		実績	53	63	46	55	
		目標					
		実績					

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)

各金融機関に積極的にPRする。1件あたりの補助金額が増額傾向にあるため、今後も引き続き事業を実施していく。

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
